

向陵中学校改築基本設計に係る意見募集の実施について

1 意見募集の経緯について

例年、改築に係る基本設計においては、対象校の教室を借りて説明会を開催し、当該校の保護者や地域住民に対して説明及び意見募集を行っているが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、住民説明会の開催に伴う感染リスクを考慮し、代替方法として札幌市公式ホームページ上に資料を掲載するとともに、学校等で資料の閲覧を可能としたうえで、意見募集を実施した。

2 意見募集の事前周知方法について

- (1) 学校を通じて保護者へ周知文を配布
- (2) 向陵中学校通学区域内の町内会を通じて周知文を回覧
- (3) 向陵中学校に近接する世帯にポスティングにより周知文を配布

3 意見募集に係る資料の掲載等について

- (1) 市ホームページ上に専用の閲覧用ページを設け、資料を掲載する
- (2) 大通・西まちづくりセンター、円山まちづくりセンター、南円山まちづくりセンター、宮の森まちづくりセンター、桑園まちづくりセンター、向陵中学校に紙媒体で掲載資料を配布し、閲覧できるようにする

4 意見・質問等の集約期間

令和4年2月22日（火）～4月21日（木）

5 寄せられた意見・質問

意見・質問	回答
学校敷地への出入りはどこになる想定か。緊急時の避難を想定した場合、南側又は西側に1箇所は必要だと考える。	現在、学校敷地への出入口は、東側及び北側の2箇所を想定しておりますが、管理運営上の問題等を踏まえ、今後の設計で検討いたします。
学校の既存樹木等はどうなるか。地域として、学校のみどりは重要な景観の一部であるため、地域への配慮を踏まえた景観づくりをしてほしい。	外周部のみどりや既存樹木の保存など、敷地全体の樹木の計画については、樹木の健全度や周辺環境、景観に配慮しつつ、今後の設計で検討いたします。
配置図では野球のバックネット（本塁）が南西側に配置されているように見えるが、プレイヤー主体で考えるのであれば、本塁を北側に配置すべきではない	全体の配置を鑑み、グラウンドのレイアウトについて検討いたします。

意見・質問	回 答
<p>か。</p> <p>テニスコートの長軸が東西方向となっているが、長軸を南北方向にして太陽光の影響を軽減する配置とはできないか。</p>	<p>ご意見のとおり、一般的には長軸を南北方向とすることが望ましいとされていますが、グラウンドの使用しやすさを優先して配置検討を行ったため、テニスコートの長軸は東西方向となっております。</p>
<p>学校は地域にとっても大切な施設であり、地域の景観構成の面からも重要であることから、魅力的な建築意匠を検討して頂きたい。</p> <p>また、子どもたちが豊かに学校生活を送るためにも、自然素材の活用など、優しい空間を創造してほしい。</p>	<p>建物の外観については、周辺環境や景観に配慮しつつ、今後の設計で検討いたします。</p> <p>また、建物の内装については、木質化を図るなど快適で温かみのある空間となるよう、今後の設計で検討いたします。</p>
<p>向陵中学校の改築案については、対面での説明会が中止となったが、改めて対面での説明会をする場を設けてほしい。</p> <p>また、今回募集した意見は札幌市ホームページにて公開、回答となっているが、PC等を持っておらず閲覧環境のない人も多いと考える。</p>	<p>向陵中学校の改築案のご説明については、新型コロナウイルス感染症の拡大のためやむを得ず、対面の説明会に代えて今回の方法により実施いたしました。約2か月間の意見募集期間を設け、その間にご質問などを書面のほか電話で受け付けており、別途対面での説明会を行う想定はございません。</p> <p>なお、ホームページ掲載資料については、向陵中学校及び通学区域内の各まちづくりセンターにて紙でも閲覧できるようにしており、募集したご意見とその回答についても同様の取り扱いとし、インターネット環境のない方でもご覧頂けるようにしております。</p>

以上